

PRODUCTS -用途別-

压力容器

大気圧と異なる一定の圧力で気体や液体を貯蔵するように設計された容器

具体的には圧力が大気圧よりも高い、又は低い状態を保つことができる構造を持っています。

また、第二種压力容器にも対応しております。



攪拌用タンク

液体や固体を効率的に混合するために設計されたタンク

内部に設置された攪拌機(ミキサー)を使用して、内容物を均一に混ぜ合わせることができます。

化学工業や食品加工、製薬などの分野で広く使用されており、液体の粘度や密度に応じて設計が異なります。

例えば、低粘度の液体には高速で回転する攪拌機が適しており、高粘度の液体には強力な攪拌力が必要です。



貯蔵・運搬用タンク

液体・粉体・気体などを保存・運搬するために設計された密閉容器

これらのタンクは、内容物の圧力や温度を一定に保つための構造を持ち、様々な産業で使用されています。

石油や化学薬品の運搬にはタンクローリーが使用され、食品や飲料の貯蔵にはステンレスタンクが一般的です。



熱交換器

異なる温度の流体間で熱エネルギーを交換するために使用される装置

この装置は、温度の高い流体から低い流体へ効率的に熱を移動させ、
物体の加熱や冷却を行う目的で使用されます。



パーツ

ラダー、架台、マンホール(点検口=人の出入り口)、

ノズル(のぞき穴・液体気体固体の挿入口と排出口)、保温ジャケット、手すり



PRODUCTS -業界別-

半導体

製造ラインに必要なステンレス製タンク、有機溶剤の貯蔵用タンク、
半導体製造時に必要な工程である洗浄に使用される超純水小型タンク、熱交換器等を製造しています。



化学

化学プラントのライン設備で使用する貯蔵用タンク、
粉体高圧圧送装置のステンレス製容器、熱交換器等を製造しています。
粉体には、造粒カーボン・微粉炭・染料・顔料などがあります。



医療

医薬品カプセルの製造用タンク及び貯蔵用タンク、タンブラー(乾燥機)、
医療機器製造におけるライン設備で使用するトレイやバケット等のステンレス製品、
小型タンクの移動用及び運搬用ステンレス製台車、熱交換器等を製造しています。



食品・飲料

ビール・チルド麺の付属液体スープ・カップ焼きそばのソースの製造用タンク、
牛乳の貯蔵用タンク、熱交換器等を製造しています。



ABOUT

会社名	明和工業株式会社
代表者名	高木 信人
所在地/アクセス	〒418-0111 静岡県富士宮市山宮 3507-24
電話番号	TEL 0544-58-5608 FAX 0544-58-5624
創業	昭和 44(1969)年4月
従業員数	24 人
資本金	1,000 万円
事業内容	ステンレスタンク(容器)の設計製作 半導体向け・化学向け・医薬向け・食品・飲料向けタンク制作 電解研磨による研磨 超純水装置による洗浄 整流具の製作
取得免許	・2級土木施工管理技術検定 国家資格 1名 ・非破壊試験技術者 国家資格 2名 ・普通ボイラー溶接士 2名 ・ステンレス鋼溶接 ・アーク溶接 ・特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者 ・JIS 半自動溶接 ・有機溶剤作業主任者

HISTORY

1969 年	現取締役会長 高木和明が町工場として静岡県富士宮市大中里に創業
1970 年代初期	ステンレス容器の設計製作を始める
1980 年代	化学薬品/飲料食品/医薬機器向けタンクの制作を始める

1982年	法人組織 明和工業株式会社を資本金 300 万円で設立
1987年	富士宮山宮工業団地増設事業計画に伴い、工場を表富士工業団地に移転
1991年	資本金を 1000 万円に増資
1990年代	半導体向けタンクの制作を始める 電解研磨の導入開始 超純水装置の導入開始
2003年	製造工場の増築
2014年	整流具の意匠登録を受ける
2023年	高木和明が取締役会長に就任 代表取締役に高木信人が就任

－ 社長挨拶

MESSAGE

弊社は特殊タンク製造メーカーとして、お客様のご支援、ご愛顧のもと、今日まで発展してきました。より高度な技術の開発と人材の育成を通じてお客様の多様化するニーズにお応えすべく、今後も邁進する所存でございます。

弊社がこれまで大切にしてきたことは「〇〇」です。長年にわたり培ってきたノウハウをもとに、〇〇においてお客様のニーズに応えてまいりました。

「変化の多いこの時代に本当に必要とされているものは何か」を常に問い続けながら、お客様に心から満足していただけるサービスを提供し、企業としての責任を果たしてまいります。今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



明和工業株式会社

代表取締役

高木信人

2001年 明和工業株式会社入社

2006年 取締役専務就任

XXXX-XXXX年 富士宮商工会議所 青年部

2023年 代表取締役就任

2024年 表富士工業団地協同組合理事長就任